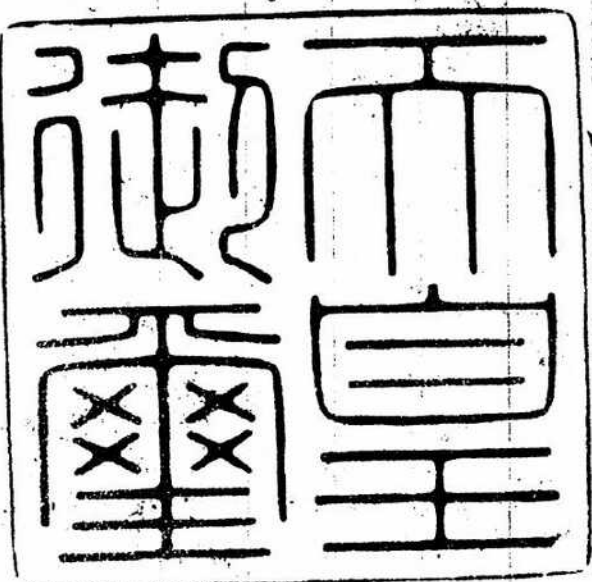


勅令第五百九號

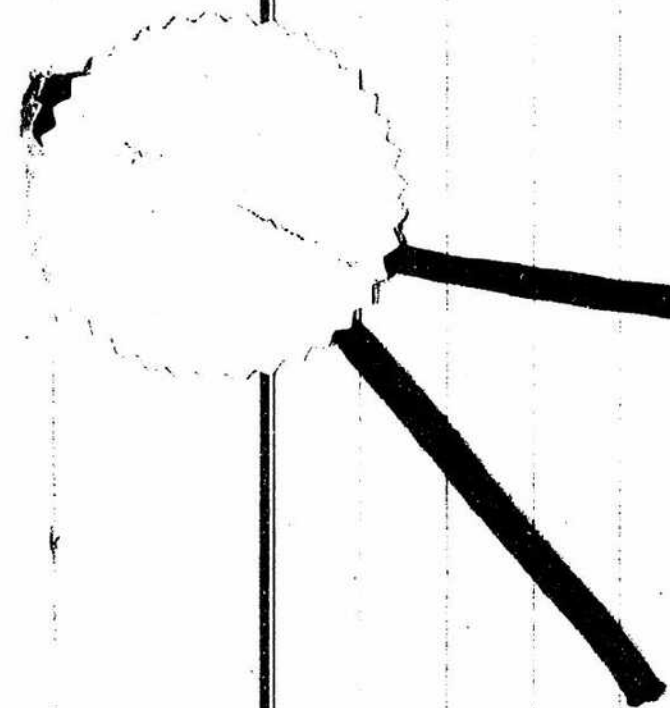
朕東京都制施行令ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十八年六月十八日

内閣總理大臣 東條英機
 大藏大臣 賀屋興宣
 内務大臣 安藤紀三郎
 文部大臣 齋岡部長景



勅令第五一九號

東京都制施行令目次

第一章 總則

第二章 都議會

第一節 都議會議員ノ選舉

第二節 東京都制第三十二條ノ投票

第三節 都議會議員ノ選舉運動及其ノ費用並ニ公立學校等ノ

設備ノ使用

第三章 都ノ財務

第四章 都ノ監督

第五章 區市町村

東京府令
東京市令
東京区令

第一節 區

第一款 通則

第二款 區會議員ノ選舉

第三款 區會ノ職務權限及區長ト區會トノ關係

第四款 區ノ財務

第五款 區ノ監督

第二節 市町村

第六章 雜則

東京都制施行令

第一章 總則

第一條 東京都制第八條ノ規定ニ依リ除外スベキ學生生徒左ノ如

シ

一 陸軍各部依託學生生徒

二 海軍依託學生生徒並ニ豫備學生、豫備生徒及豫備練習生

第二章 都議會

第一節 都議會議員ノ選舉

第二條 東京都制第十一條第二項ノ區域ノ人口ガ都議會議員ノ定數ヲ以テ都ノ人口ヲ除シテ得タル數ノ半數ニ滿タザル場合ニ限リ同條第三項ノ規定ニ依リ其ノ區域ト隣接ノ區域トヲ合セテ一選舉區ヲ設クルコトヲ得

東京都制第十一條第三項ノ規定ニ依ル選舉區ハ總選舉ヲ行フ場

東京都制第十一條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ設ケントスルト
キハ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

合ニ非ザレバ之ヲ設クルコトヲ得ズ

東京都制第十一條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ設ケントスルト
キハ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

前二項ノ規定ハ東京都制第十一條第三項ノ規定ニ依ル選舉區ヲ
廢止シ又ハ其ノ區域ヲ變更スル場合ニ之ヲ準用ス

東京都制第十一條第三項及第四項ノ場合ニ於テハ當該選舉區ノ
選舉長ハ關係アル區長、市長、地方事務所長又ハ支廳長ノ中ニ
就キ都長官之ヲ指定ス

第三條 東京都制第二十一條第二項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ノ調
製、縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ヲ定メタルト
キハ都長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第四條 區市町村ノ境界變更アリタル爲選舉人名簿ニ異動ヲ生ジ
タルトキハ區市町村長ハ其ノ管理ニ屬スル名簿中異動ニ係ル部
分ヲ新ニ屬シタル區市町村ノ區市町村長ニ送付スベシ

區市町村ノ廢置分合アリタル爲名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ前項
ノ例ニ依ル

第五條 前條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿確定前ナル
トキハ名簿ノ縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ都
長官ノ定ムル所ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ都長官ハ直ニ之
ヲ告示スベシ

第六條 東京都制第二十五條第二項ノ規定ニ依リ區市町村ノ區域

東京市町村長選挙ノ期日ノ告示アリタルトキハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スベシ

チ分チテ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタルトキハ都長官ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スベシ

第七條 東京都制第二十五條第二項ノ規定ニ依リ區市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 選舉人名簿ハ投票區毎ニ之ヲ調製スベシ
- 二 投票管理者ハ投票區ノ一ニ於テハ區市町村長トシ其ノ他ノ投票區ニ於テハ區市町村長ノ指定シタル官吏又ハ吏員ヲ以テ之ニ充ツ
- 三 區市町村長ハ選舉ノ期日ノ告示アリタルトキハ直ニ名簿(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ調製セラレタル名簿ナキ場合ニ於テハ名簿中投票區ノ區域ニ係ル部分)ヲ各投票管理者ニ送付スベシ

第八條 東京都制第二十五條第二項ノ規定ニ依リ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 投票管理者ハ都長官ニ於テ關係町村長ノ中ニ就キ之ヲ指定ス
- 二 町村長ハ選舉ノ期日ノ告示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スベシ
- 三 町村費ヲ以テ支辨スベキ投票所ノ費用ハ之ヲ關係町村ニ平

内閣

分スベシ

第九條 東京都制第二十九條第六項ノ規定ニ依リ盲人ガ投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ市制町村制施行令別表ノ定ムル所ニ依ル

點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ此ノ場合ニ於テハ投票管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ之ヲ交付スベシ

點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ東京都制第三十一條ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ之ヲ交

付スベシ

前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシノタル投票ハ東京都制第三十九條第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第十條 選舉長タル地方事務所長故障アルトキハ都長官ノ指定シタル官吏選舉長ノ職務ヲ代理ス

第十一條 東京都制第三十七條ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ都長官ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スベシ

第十二條 開票管理者ハ都長官ノ指定シタル官吏又ハ吏員ヲ以テ

之ニ充ツ

開票管理者ハ開票ニ關スル事務ヲ擔任ス

開票所ハ開票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

開票管理者ハ豫メ開票ノ場所及日時ヲ告示スベシ

第十三條 開票區ノ區劃内ノ投票管理者ハ其ノ指定シタル投票立會人ト共ニ區市ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日、町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ投票函、投票録及選舉人名簿ヲ開票管理者ニ送致スベシ

第十四條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スベシ

第十五條 開票管理者ハ開票録ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載シ二人以上ノ開票立會人ト共ニ之ニ署名シ直ニ投票録及投票ト併セテ之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第十六條 開票管理者ハ第十四條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲シタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ區市町村長ニ返付スベシ

第十七條 選舉長ハ總テノ開票管理者ヨリ第十四條ノ規定ニ依ル報告ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日（未ダ送致ヲ受ケザル投票函アルトキハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日）選舉會ニ於テ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査シ東京都制第三十九條第三項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併セテ各議員候

補者ノ得票總數ヲ計算スベシ

第十八條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ付同條ノ手續ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各議員候補者ノ得票數ト併セテ其ノ得票總數ヲ計算スベシ

第十九條 開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ東京都制第四十八條第一項ノ規定ニ依ル報告ニ開票録ノ寫ヲ添附スベシ

第二十條 東京都制第三十九條第三項（本令第二十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依リ投票點檢ノ區域ヲ定メタルトキハ都長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第二十一條 第二條第五項、第八條第一號、第十條又ハ第十二條

第一項ノ規定ニ依リ選舉長、投票管理者、選舉長代理者又ハ開票管理者ヲ指定シタルトキハ都長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第七條第二號ノ規定ニ依リ投票管理者ヲ指定シタルトキハ區市町村長ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第二十二條 東京都制第二十七條ノ規定ハ開票立會人ニ、同法第二十八條第一項及第二項ノ規定ハ開票所ニ、同法第三十五條、第三十九條、第四十條及第四十二條ノ規定ハ開票所ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス

第二節 東京都制第三十二條ノ投票

第二十三條 東京都制第三十二條ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 湖川、港灣ノミチ航行スル船舶、總噸數二十噸未満ノ船舶及端舟其ノ他構權ノミチ以テ運轉シ又ハ主トシテ構權ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶（内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下同ジ）ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト
- 二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト
- 三 鐵道列車ニ乗務スルノ常況ニ在ル鐵道係員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルベキコト

- 四 選舉事務、投票所監視、選舉取締其ノ他選舉ニ關係アル職務ニ從事スル者其ノ投票區域外ニ於テ職務ニ從事中ナルベキコト
- 五 陸海軍軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルベキコト
- 六 艦船乗員タル軍屬海上勤務中ナルベキコト
- 七 引續キ十日以上其ノ屬スル投票區所在ノ区市ノ區域又ハ地方事務所長若ハ支廳長ノ管轄區域外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事スルヲ例トスル者其ノ屬スル投票區所在ノ区市ノ區域又ハ地方事務所長若ハ支廳長ノ管轄區域外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルベキコト

選挙人前條ノ規定ニ依ル請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併
セテ其ノ證スル事項ニ付テハ左ニ掲グル者ノ證明書ヲ提出スベシ
但シ第二十三條第五號ニ掲グル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ
期日ガ召集期間中ナル場合ニ限り召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書
ノ提出ニ代フルコトヲ得

第二十四條 選舉人前條ニ掲グル事由ニ因リ選舉ノ當日投票時間

内ニ自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハザルベキトキハ各左ニ掲
グル期間内ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ其ノ旨
ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

一 前條第一號又ハ第五號乃至第七號ニ掲グル事由ニ關スルト
キハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄

二 前條第二號乃至第四號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉ノ
期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄

點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ前項ノ規定ニ依ル請求
ヲ爲スト同時ニ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ

第二十五條 選舉人前條ノ規定ニ依ル請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併

セテ其ノ證スル事項ニ付テハ左ニ掲グル者ノ證明書ヲ提出スベシ
但シ第二十三條第五號ニ掲グル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ
期日ガ召集期間中ナル場合ニ限り召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書
ノ提出ニ代フルコトヲ得

一 第二十三條第一號ニ掲グル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ
管海官廳（管海官廳ニ準ズベキモノヲ含ム）又ハ船長（船長
ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム）、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官
署ノ長又ハ其ノ業務主

二 第二十三條第二號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ
長又ハ其ノ各ノ業務主

三 第二十三條第三號ニ掲グル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌區長、機關區長又ハ電車區長（地方鐵道ニ在リテハ各之ニ該當スル者）、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

四 第二十三條第四號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署ノ長

五 第二十三條第五號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部（陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル）ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

六 第二十三條第六號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

七 第二十三條第七號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

前項ノ規定ニ依ル證明者同項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ交付スベシ

選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハザルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ説明スベシ

第二十六條 投票管理者第二十四條及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ

於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フベキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人
ガ第二十三條ニ掲グル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ
自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハズト認ムルトキハ投票用紙及
投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ交付スベシ

前項ノ場合ニ於テ第二十四條第二項ノ規定ニ依ル申立ヲ爲シタ
ル選舉人ニ交付スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺ス
ベシ

第二十七條 選舉人前條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交
付ヲ受ケタルトキハ直ニ當該投票管理者ノ管理スル投票記載ノ
場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投
票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直

ニ之ヲ投票管理者ニ提出スベシ

前項ノ場合ニ於テ投票管理者ハ關係アル官吏又ハ吏員ヲシテ之
ニ立會ハシムベシ

第二十八條 投票管理者前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタ
ルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條
第二項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名シ其ノ儘投票ヲ保管
スベシ

前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタル後投票區ニ異動アリ
タルニ因リ他ノ投票區ニ屬スルニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票
管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者
ニ送致スベシ

投票管理者投票時間終了迄ニ前項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受
ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ備之
ヲ保管スベシ

第二十九條 投票管理者ハ第二十四條乃至前條ノ規定ニ依ル手續
ニ關スル額末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票紙ニ添附スベシ

選挙長ハ東京都制第四十八條第一項ノ規定ニ依ル報告ニ前項ノ
額末書ノ寫ヲ添附スベシ

第三十條 投票管理者ハ選挙ノ當日投票函閉鎖前投票立會人ノ意
見ヲ聽キ第二十八條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ保管スル投
票ノ受理如何ヲ決定スベシ

前項ノ規定ニ依ル決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用
封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタル投票用紙ヲ
用ヒタル投票ニ付東京都制第三十一條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決
定スベシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スベシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依
ル拒否ノ決定ヲ受ケザル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ投票
シ第一項ノ規定ニ依リ受理スベカズト決定セラレタル投票又
ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ
於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ
第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ
決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投票スベシ

第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否
ノ決定アリタル投票ハ東京都制第三十九條第二項及第三項ノ規
定ノ適用ニ付テハ之ヲ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト
看做ス

第三十一條 投票管理者投票時間終了後第二十八條第二項ノ規定
ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ
開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ選挙長
ニ送致スベシ

第三節 都議會議員ノ選挙運動及其ノ費用竝ニ公立學校
等ノ設備ノ使用

第三十二條 選挙委員ハ議員候補者一人ニ付選挙區ノ配當議員數
ヲ以テ選挙人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數
ヲ除シテ得タル數一萬千以上ナルトキハ十人（選挙委員ノ異動
アリタル場合ト雖モ通ジテ二十五人）ヲ、一萬千未満ナルトキ
ハ八人（選挙委員ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ二十人）ヲ
超ユルコトヲ得ズ

選挙ノ一部無効ト爲リ更ニ選挙ヲ行フ場合又ハ東京都制第二十
二條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選挙委員ハ前
項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エザル範圍内ニ於テ監視員ノ定メタ
ル數ヲ超ユルコトヲ得ズ

警視總監ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依
ル選舉委員ノ定數ヲ告示スベシ

第三十三條 選舉運動ノ爲使用スル勞務者ハ議員候補者一人一日
ニ付選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ
登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一萬千以上ナルトキ
ハ十五人ヲ、一萬千未満ナルトキハ十二人ヲ超ユルコトヲ得ズ
前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ之
ヲ準用ス

第三十四條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額
ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ
登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ
得タル額

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區
ノ配當議員數ヲ以テ名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ名簿ニ登
録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得
タル額

三 東京都制第二十二條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ
於テハ前號ノ規定ニ準ジテ算出シタル額但シ警視總監必要ア
リト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

警視總監ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スベシ

第三十五條 衆議院議員選舉法施行令第八章ノ規定（第五十七條ノ二ノ規定ヲ除ク）、第九章ノ規定及第十二章ノ規定（公立學校等ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ關スル部分ヲ除ク）ハ都議會議員ノ選舉ニ之ヲ準用ス

第三章 都ノ財務

第三十六條 内閣總理大臣又ハ各省大臣其ノ定ムル所ニ依リ都又ハ都吏員ヲシテ國ノ事務ヲ處理執行セシメントスルトキハ豫メ内務大臣ニ協議スベシ

第三十七條 分擔金ハ東京都制第百十九條第二項ノ營造物又ハ事件ニ關シ必要ナル費用ニ充ツル爲之ヲ徵收ス

分擔金ノ徵收額（數年ヲ期シテ徵收スルトキハ其ノ總額）ハ東京都制第百十九條第二項ノ營造物又ハ事件ニ因ル受益ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

地方税法第十四條ノ規定ニ依リ不均一ノ課税ヲ爲シ若ハ都ノ一部ニ課税ヲ爲ストキ又ハ同法第七十七條ノ規定ニ依ル水利稅、同法第八十五條ノ八ノ規定ニ依ル水利地益稅若ハ同法第八十五條ノ九ノ規定ニ依ル共同施設中ヲ課スルトキハ同一事件ニ關シ分擔金ヲ徵收スルコトヲ得ズ

分擔金ノ徵收ヲ受クル者ノ範圍及其ノ徵收方法ハ都ニ於テ之ヲ定ム

第四章 都ノ監督

第三十八條 左ニ掲グル事件ハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

- 一 自作農創設維持資金ニ充ツル爲借入ルル都債ニ關スルコト
- 二 借入ノ翌年度ニ於テ償還スル都債ニ關スルコト但シ借入金ヲ以テ償還スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
- 三 罹災救助基金ヨリノ借入ニ係ル都債ニ關スルコト
- 四 都債ノ借入額ヲ減少シ又ハ利息ノ定率ヲ低減スルコト

五 都債ノ借入先ヲ變更シ又ハ債券發行ノ方法ニ依ル都債ヲ其ノ他ノ方法ニ依ル都債ニ變更シ若ハ債券發行ノ方法ニ依ラザル都債ヲ債券發行ノ方法ニ依ル都債ニ變更スルコト

六 都債ノ償還年限ヲ短縮シ又ハ其ノ償還年限ヲ延長セズ且利息ノ定率ヲ高メズシテ借替ヲ爲シ若ハ繰上償還ヲ爲スコト但シ外資ニ依リタル都債ノ借替又ハ外資ヲ以テスル借替ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

七 都債ノ償還年限ヲ延長セズシテ不均等償還ヲ元利均等償還ニ變更シ又ハ年度内ノ償還期數ヲ變更スルコト

第三十九條 都出納吏其ノ管掌ニ屬スル現金、證券其ノ他ノ財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ都長官ハ期間ヲ指定シ其ノ損害

ヲ賠償セシムベシ但シ避クベカラザル事故ニ原因シタルトキ又
ハ他ノ者ノ使用ニ供シタル場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシ
トキハ都參事會ノ議決ヲ經テ其ノ賠償ノ責任ヲ免除スベシ

第四十條 都吏員其ノ執務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ故意又ハ
怠慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ都長官ハ期間ヲ指定
シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ

第四十一條 前二條ノ規定ニ依ル處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不
服アルトキハ都長官ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得
前項ノ場合ニ於テ都長官ノ決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服ア
ルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第四十二條 賠償金ノ徵收ニ付テハ東京都制第二百二十二條ノ例ニ

依ル

第四十三條 都出納吏ニ付身元保證ヲ徵スルノ必要アリト認ムル
トキハ都長官ハ其ノ種類、價格、程度其ノ他必要ナル事項ヲ定
ムベシ

第五章 區市町村

第一節 區

第一款 通則

第四十四條 區ノ設置アリタル場合ニ於テハ區長ハ歲入出豫算ガ
區會ノ議決ヲ經テ成立スルニ至ル迄ノ間必要ナル收支ニ付豫算
ヲ設ケ都長官ノ許可ヲ受クベシ

第四十五條 區ノ設置アリタル場合ニ於テハ都長官ハ必要ナル事

項ニ付東京都制第四百十三條ノ都條例ノ設定施行セララルルニ至ル迄ノ間從來其ノ地域ニ施行セラレタル同條ノ都條例又ハ市町村條例ヲ當該區ニ於ケル同條ノ都條例トシテ當該地域ニ引續キ施行スルコトヲ得

第四十六條 第四十八條ノ場合ヲ除クノ外區ノ廢置分合アリタル場合ニ於テハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル區其ノ事務ヲ承繼ス其ノ地域ニ依リ難キトキハ都長官ハ事務ノ分界ヲ定メ又ハ事務ヲ承繼スベキ區ヲ指定ス

前項ノ場合ニ於テ消滅シタル區ノ收支ハ消滅ノ日ヲ以テ打切り都長官ノ指定シタル官吏又ハ吏員之ヲ決算ス

前項ノ規定ニ依ル決算ハ事務ヲ承繼シタル區ノ區長之ヲ區會ノ

認定ニ付スベシ

第二項ノ規定ニ依ル決算ハ其ノ認定ニ關スル區會ノ議決ニ共ニ之ヲ都長官ニ報告シ且其ノ要領ヲ告示スベシ

第四十七條 第四十八條ノ場合ヲ除クノ外區ノ境界變更アリタル爲事務ノ分割ヲ要スルトキハ其ノ事務ノ承繼ニ付テハ都長官之ヲ定ム

第四十八條 市町村ノ區域ニ區ノ設置アリタル場合又ハ市町村ノ境界ニ涉リ區ノ設置若ハ境界變更アリタル場合ニ於テ事務ノ分割ヲ要スルトキハ其ノ事務ノ承繼ニ付テハ都長官之ヲ定ム
前項ノ場合ニ於テ消滅シタル市町村ノ收支ハ消滅ノ日ヲ以テ打切り其ノ市町村長又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者タリシ者之ヲ決

算ス

前項ノ規定ニ依ル決算ハ事務ノ承繼ノ區分ニ從ヒ都ノ承繼ニ係ルモノニ在リテハ都長官、區ノ承繼ニ係ルモノニ在リテハ區長各都議會又ハ區會ノ認定ニ付スベシ

第二項ノ規定ニ依ル決算ハ都長官又ハ區長其ノ認定ニ關スル都議會又ハ區會ノ議決ト共ニ直ニ其ノ要領ヲ告示シ且區長ニ在リテハ直ニ之ヲ都長官ニ報告スベシ

第四十九條 區ノ名稱ヲ變更セントスルトキハ都長官ハ區會ノ意見ヲ徵シ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

第二款 區會議員ノ選舉

第五十條 區會議員中缺員ヲ生ジタルトキハ其ノ缺員ト爲リタル議員ガ選舉ノ期日ヨリ一年以内ニ缺員ト爲リタルモノナル場合ニ於テ第六十一條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシモノアルトキ又ハ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ニ於テ缺員ト爲リタルモノナル場合ニ於テ同條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシモノアルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムベシ此ノ場合ニ於テハ第六十五條第四項ノ規定ヲ準用ス

前項ノ規定ノ適用ヲ受クル者ナク若ハ同項ノ規定ノ適用ニ依リ當選者ヲ定ムルモ仍其ノ缺員ノ數ガ第六十五條第一項ニ謂フ當

選者ノ不足數ト通ジテ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至リタルトキ又ハ區長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ補缺選舉ヲ行フベシ此ノ場合ニ於テハ第六十五條第五項ノ規定ヲ準用ス
議員ノ缺員ノ數第六十五條第一項ニ謂フ當選者ノ不足數ト通ジテ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至ラザルモ第六十八條第一項又ハ第三項ノ選舉ノ行ハルル場合ニ於テハ其ノ選舉ト同時ニ補缺選舉ヲ行フベシ但シ第六十八條第一項又ハ第三項ノ選舉ノ告示アリタル後議員中缺員ヲ生ジタルトキハ此ノ限ニ在ラズ
第六十五條第七項ノ規定ハ前項ノ補缺選舉ニ之ヲ準用ス
補缺議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第五十一條 區長ハ選舉ノ期日前二十日目迄ニ投票ノ日時及選舉スベキ議員數ヲ告示スベシ
天災事變等ノ爲投票ヲ行フコト能ハザルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ區長ハ當該投票區ニ付投票ヲ行フベキ日時ヲ定メ投票ノ期日前五日目迄ニ之ヲ告示スベシ
第五十二條 議員候補者タラントスル者ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前七日目迄ニ其ノ旨ヲ區長ニ届出ツベシ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者他人ヲ議員候補者ト爲サントスルトキハ前ノ期日内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲スコトヲ得

前二項ノ期間内ニ届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超ユル場合ニ於テ其ノ期間ヲ經過シタル後議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ前二項ノ例ニ依リ選舉ノ期日前二日迄議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲スコトヲ得

議員候補者ハ區長ニ届出ヲ爲スニ非ザレバ議員候補者タルコトヲ辭スルコトヲ得ズ

前四項ノ規定ニ依ル届出アリタルトキ又ハ議員候補者ノ死亡シタルコトヲ知りタルトキハ區長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スベシ

第五十三條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲サントスル者ハ議員候補者一人ニ付二百圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證書ヲ供託スルコトヲ要ス

議員候補者ノ得票數議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ十分ノ一ニ達セザルトキハ前項ノ規定ニ依ル供託物ハ區ニ歸屬ス

前項ノ規定ハ議員候補者選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭シタル場合ニ之ヲ準用ス但シ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第五十四條 區ハ其ノ區域ヲ分チテ投票區ヲ設ケベシ

投票區ノ區域ハ區長之ヲ定ム

前項ノ區域ヲ定メタルトキハ區長ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第五十五條 投票管理者ハ投票區ノ一ニ於テハ區長トシ其ノ他ノ投票區ニ於テハ區長ノ指定シタル官吏又ハ吏員ヲ以テ之ニ充ツ投票管理者ハ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第一項ノ規定ニ依リ投票管理者ヲ指定シタルトキハ區長ハ直ニ之ヲ告示スベシ

投票所ハ區役所又ニ投票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

投票管理者ハ選舉ノ期日前五日迄ニ投票所ヲ告示スベシ

第五十六條 區長選舉ノ期日ノ告示ヲ爲シタルトキハ直ニ選舉人名簿(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ調製セラレタル名簿ナキ場合ニ於テハ名簿中投票區ノ區域ニ關ル部分)ヲ各投票管理者ニ送付スベシ

第五十七條 議員ニ補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ登録セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立會人タルベキ者一人ヲ定メ選舉ノ期日前二日迄ニ投票管理者ニ届出ヅルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ届出アリタル者(議員候補者死亡シ又ハ議員

候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出ニ係ル者ヲ除クニ十人ヲ超エザルトキハ直ニ其ノ者ヲ以テ投票立會人トシ十人ヲ超ユルトキハ投票管理者ハ其ノ者ノ中ニ就キ抽籤ニ依リ投票立會人十人ヲ定ムベシ

前項ノ抽籤ハ選舉ノ期日ノ前日之ヲ行フ第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ爲シタル議員候補者ハ之ニ立會フコトヲ得

第二項ノ抽籤ヲ行フニキ場所及日時ハ投票管理者ニ於テ豫メ之ヲ告示スベシ

第二項ノ規定ニ依リ投票立會人定マリタルトキハ投票管理者ハ直ニ之ヲ本人ニ通知シ一票ニ立會ハシムベシ

議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出ニ係ル投票立會人ハ其ノ職ヲ失フ

第二項ノ規定ニ依ル投票立會人三人ニ達セザルトキ若ハ三人ニ達セザルニ至リタルトキ又ハ投票立會人ニテ參會スルモノ投票所ヲ開クニキ時刻ニ至リ三人ニ達セザルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セザルニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ投票區ニ於ケル名簿ニ登録セラレタル者ノ中ヨリ三人ニ達スル迄ノ投票立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知シ投票ニ立會ハシムベシ

投票立會人ハ名譽職トス

第五十八條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル頭末ヲ記載

シ二人以上ノ投票立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

投票管理者ハ其ノ指定シタル投票立會人ト共ニ投票ノ當日投票函、投票録及選舉人名簿ヲ選舉長ニ送致スベシ

第五十九條 選舉長ハ區長ヲ以テ之ニ充ツ

選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

選舉會ハ區役所又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク

選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スベシ

第六十條 區長特別ノ事情アリト認ムルトキハ都長官ノ許可ヲ受ケ區劃ヲ定メテ開票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ區長ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スベシ

東京都制第二十八條第一項及第二項、第三十九條、第四十條及第四十二條並ニ本令第十二條乃至第二十條、第二十一條第一項及第五十七條ノ規定ハ第一項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設クル場合ニ之ヲ準用ス但シ本令第十九條中東京都制第四十八條第一項トアルハ第六十四條第一項、本令第二十條中第二十二條トアルハ第六十條トス

第六十一條 區會議員ノ選舉ハ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス但シ議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ六分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同ジキトキハ年長者ヲ取り年齡

同ジキトキハ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

第六十二條 第五十二條第一項乃至第三項ノ規定ニ依ル届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超エザルトキハ投票ヲ行ハズ

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セザルトキハ區長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スベシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以内ニ選舉會ヲ開キ議員候補者ヲ以テ當選者ト定ムベシ
前項ノ場合ニ於テ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スベシ

第六十三條 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載シ二人以上ノ選舉立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

選舉錄、投票錄、投票、區會議員選舉ニ用ヒタル選舉人名簿其ノ他ノ關係書類ハ區長ニ於テ議員ノ任期間ニテ保存スベシ

第六十四條 當選者ニマリタルトキハ區長ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選者ノ住所氏名ヲ告示シ且選舉錄及投票錄ノ寫ヲ添ヘ之ヲ都長官ニ報告スベシ當選者ナキトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且選舉錄及投票錄ノ寫ヲ添ヘ之ヲ都長官ニ報告スベシ

當選者ニ選チ辭ヤントスルトキハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ之ヲ區長ニ申立ツベシ

官吏ニシテ當選シタルモノハ、屬長官ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ニ應ズルコトヲ得ズ

前項ノ官吏ハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ニ應ズベキ旨ヲ區長ニ申立テサルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノトシテ看做ス

區ニ對シ請負ヲ爲シ又ハ區ニ於テ費用ヲ負擔スル事業ニ付區長若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ對シ請負ヲ爲ス者又ハ其ノ支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員若ハ支配人ニシテ當選シタルモノハ其ノ請負ヲ罷メ又ハ請負ヲ爲ス

者ノ支配人若ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員若ハ支配人タルコトナキニ至ルニ非ザレバ當選ニ應ズルコトヲ得ズ第二項ノ期限前ニ其ノ旨ヲ區長ニ申立テザルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

前項ノ役員トハ取締役、監査役及之ニ準スベキ者並ニ清算人ヲ謂フ

第六十五條 當選者左ニ掲グル事由ノ一ニ該當スル場合ニ於テ第二項若ハ第三項ノ規定ノ適用ヲ受クル者ナク又ハ第二項若ハ第三項ノ規定ノ適用ニ依リ當選者ヲ一ムルモ仍當選者ノ不足數ガ第五十條第二項ニ謂フ議員ノ缺員ノ數ト通ジテ議員定數ノ六分

ノ一ヲ超ユルニ至リタルトキ又ハ區長ニ於テ必要アリト認ムル
トキハ更ニ選舉ヲ行フベシ

一 當選ヲ辭シタルトキ

二 第七十五條ニ於テ準用スル東京都制第四十五條ノ規定ニ依
リ當選ヲ失ヒタルトキ

三 死亡者ナルトキ

四 選舉ニ關スル犯罪ニ因リ刑ニ處セラレ其ノ當選無効ト爲リ
タルトキ但シ同一人ニ關シ前各號ノ事由ニ因リ選舉又ハ補缺
選舉ノ告示ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

五 第七十五條ニ於テ準用スル東京都制第五十四條ノ規定ニ依

ル訴訟ノ結果當選無効ト爲リタルトキ

前項第一號乃至第三號ノ事由ヲ生ジタル場合ニ於テ第六十一條
第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシモノアルトキハ
直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムベシ

第一項第四號又ハ第五號ノ事由ヲ生ジタルトキハ其ノ選舉ノ期
日ヨリ一年以内ナル場合ニ於テ第六十一條第一項但書ノ得票者
ニシテ當選者ト爲ラザリシモノアルトキ又ハ其ノ選舉ノ期日ヨ
リ一年經過後ナル場合ニ於テ同條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタ
ル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシモノアルトキハ前項ノ規定
ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テ第六十一條第一項但書ノ得票者ニシテ當選

者ト爲ラザリシモノ選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セザルニ至リタルトキハ之ヲ當選者トシムルコトヲ得ズ
第一項ノ事由議員ノ任期滿了前六月以内ニ生ジタルトキハ同項ノ選舉ハ之ヲ行ハズ但シ議員ノ數其ノ定數ノ三分ノ二ニ滿タザルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラズ
當選者ノ不足數第五十條第二項ニ謂フ議員ノ缺員ノ數ト通ジテ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至ラサルモ第六十八條第一項又ハ第三項ノ選舉ノハハルル場合ニ於テハ其ノ選舉ト同時ニ更ニ選舉ヲ一フベシ但シ第六十八條第一項又ハ第三項ノ選舉ノ告示アリタル後第一項ノ事由ヲ生ジタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依リ行フ選舉ノ期日ハ第六十八條第一項又ハ第三項ノ選舉ノ期日ニ依ル

第六十六條 第六十四條第二項ノ期間ヲ經過シタルトキ又ハ同條第四項ノ規定ニ依ル申立アリタルトキハ區長ハ直ニ當選者ノ住所氏名ヲ告示シ併セテ之ヲ都長官ニ報告スベシ
當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セザルニ至リタルトキハ區長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ併セテ之ヲ都長官ニ報告スベシ

第六十七條 選舉人又ハ議員候補者選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ選舉ノ日ヨリ、當選ニ關シテハ第

六十四條第一項又ハ前條第二項ノ規定ニ依ル告示ノ日ヨリ七日以内ニ之ヲ區長ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル異議ノ申立アリ、ルトキハ區長ハ十四日以内ニ之ヲ決定スベシ

前項ノ規定ニ依ル區長ノ決定ニ不服アル者ハ都長官ニ訴願スルコトヲ得

都長官選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ第六十四條第一項ノ規定ニ依ル報告ヲ受ケタル日ヨリ、當選ニ關シテハ同項又ハ前條第二項ノ規定ニ依ル報告ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル都長官ノ決定アリタルトキハ同一事件ニ付爲シタル異議ノ申立及區長ノ決定ハ無効トス

第三項ノ規定ニ依ル都長官ノ裁決又ハ第四項ノ規定ニ依ル都長官ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

區長第二項ノ規定ニ依ル決定ヲ爲シタルトキ又ハ都長官第三項ノ規定ニ依ル裁決若ハ第四項ノ規定ニ依ル決定ヲ爲シタルトキハ直ニ其ノ要領ヲ告示スベシ

第五十條、第六十五條、第六十八條第一項若ハ第三項又ハ第六十九條ノ選舉ハ之ニ關係アル選舉又ハ當選ニ關スル異議ノ申立期間、異議ノ決定若ハ訴願ノ裁決確定セサル間又ハ訴訟ノ繫屬

スル間之ヲ行フコトヲ得ズ
區會議員ハ選舉又ハ當選ニ關スル決定若ハ裁決確定シ又ハ判決
アル迄ハ會議ニ參與スルノ權ヲ失ハズ

第六十八條 選舉無効ト確定シタルトキハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ
行フベシ

當選無効ト確定シタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ更ニ當選者ヲ定
ムベシ此ノ場合ニ於テハ第六十五條第四項ノ規定ヲ準用ス
當選者ナキトキ、當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選
舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セザルトキ若ハ定數ニ達セザルニ至
リタルトキハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ行フベシ

第六十五條第五項ノ規定ハ第一項及前項ノ選舉ニ之ヲ準用ス
第一項及第三項ノ期間ハ前條第八項ノ規定ノ適用アル場合ニ
於テハ選舉ヲ行フコトヲ得ザル事由已ミタル日ノ翌日ヨリ之
ヲ起算ス

第六十九條 左ニ掲グル事由アル場合ニ於テ議員又ハ當選者總テ
ナキトキハ第五十條、第六十五條又ハ前條第一項若ハ第三項ノ
規定ニ拘ラズ總選舉ヲ行フ但シ左ニ掲グル事由ニ關シ此等ノ規
定ニ依ル選舉ノ告示又ハ第五十條第一項若ハ第六十五條第二項
若ハ第三項ノ規定ニ依ル選舉會ノ告示ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ
在ラズ

一 議員中缺員ヲ生ジタルトキ

二 當選者中第六十五條第一項ノ事由ニ該當スル者アルトキ
三 前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ該當スル事由アルトキ
前項ノ選舉ハ其ノ事由ヲ生ジタル日ヨリ三月以内ニ之ヲ行フベシ此ノ場合ニ於テハ前條第五項ノ規定ヲ準用ス
第七十條 補缺選舉又ハ第六十五條若ハ第六十八條第一項若ハ第三項ノ選舉ヲ同時ニ行フ場合ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シテ之ヲ行フ

第七十一條 區會議員被選舉權ヲ有セザル者ナルトキ又ハ第六十四條第五項ニ掲グル者ナルトキハ其ノ職ヲ失フ其ノ被選舉權ノ有無又ハ第六十四條第五項ニ掲グル者ニ該當スルヤ否ヤハ議員ガ左ノ各號ノ一ニ該當スルニ因リ被選舉權ヲ有セザル場合ヲ除

クノ外區會之ヲ決定ス此ノ場合ニ於テ議員ハ第七十八條ニ於テ準用スル東京都制第七十二條ノ規定ニ拘ラズ其ノ會議ニ出席シ自己ノ資格ニ關シ辯明スルコトヲ得ルモ其ノ議決ニ加ハルコトヲ得ズ

- 一 禁治産者又ハ準禁治産者ト爲リタルトキ
 - 二 破産者ト爲リタルトキ
 - 三 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ
 - 四 選舉ニ關スル犯罪ニ因リ罰金ノ刑ニ處セラレタルトキ
- 區長ハ議員中破選舉權ヲ有セザル者又ハ第六十四條第五項ニ掲グル者アリト認ムルトキハ之ヲ區會ノ決定ニ付スベシ此ノ場合ニ於テハ區會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ決

定スベシ

第一項ノ規定ニ依ル決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服アルトキハ都長官ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第四項ノ規定ニ依ル裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第一項ノ規定ニ依ル決定ニ付テハ區長ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得

第六十七條 第九項ノ規定ハ第一項及前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス
第一項ノ規定ニ依ル決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ附シ之ヲ本人ニ交付スベシ

第七十二條 選舉委員ハ議員候補者一人ニ付議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ

得タル數二千以上ナルトキハ八人ハ選舉委員ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ二十人トキハ五千未滿ナルトキハ五人ハ選舉委員ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ十五人トキハ超ユルコトヲ得ズ

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ第五十一條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉委員ハ前項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エザル範圍内ニ於テ警視總監ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ズ

警視總監ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依ル選舉委員ノ定數ヲ告示スベシ

第七十三條 選舉運動ノ爲使用スル勞務者ハ議員候補者一人一日ニ付議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數二千以上ナルトキハ十二人ヲ二千未満ナルトキハ八人ヲ超ユルコトヲ得ズ
前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ之ヲ準用ス

第七十四條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ
一 議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額

但シ其ノ額三百圓未満ナルトキハ三百圓トス

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ議員ノ定數ヲ以テ名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ名簿ニ登録セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額

三 第五十一條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準ジテ算出シタル額但シ警視總監必要アリト認めルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

警視總監ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スベシ

第七十五條 第六十條第三項ニ定ムルモノヲ除クノ外東京都制第

二十八條乃至第三十二條、第三十八條乃至第四十二條、第四十三條第一項、第四十五條、第五十二條及第五十四條並ニ本令第九條、第二十條、第二十三條乃至第三十一條及第三十五條、規定ハ區會職員ノ選舉ニ之ヲ準用ス但シ東京都制第三十八條中第二十七條トアルハ東京都制施行令第五十七條、同法第五十四條第一項中第四十八條第一項トアルハ東京都制施行令第六十四條第一項、本令第二十條中第二十二條トアルハ第七十五條、本令第二十九條第二項中東京都制第四十八條第一項トアルハ第六十四條第一項トス

第三款 區會ノ職務權限及區長ト區會トノ關係

第七十六條 區會ハ區長之ヲ招集ス議員定數ノ三分ノ一以上ヨリ會議ニ付スベキ事件ヲ示シテ區會招集ノ請求アルトキハ區長ハ之ヲ招集スベシ

區長ハ會期ヲ定メテ區會ヲ招集スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ區長ハ更ニ期限ヲ定メ區會ノ會期ヲ延長スルコトヲ得

招集及會議ノ事件ハ開會ノ日前三日目迄ニ之ヲ告知スベシ但シ急施ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

區會開會中急施ヲ要スル事件アルトキハ區長ハ直ニ之ヲ其ノ會議ニ付スルコトヲ得會議ニ付スル日前三日目迄ニ告知ヲ爲シタ

ル事件ニ付亦同ジ

區會ハ區長之ヲ開閉ス

第七十七條 區會ハ議員定數ノ半數以上出席スルニ非ザレバ會議ヲ開クコトヲ得ズ但シ第七十八條ニ於テ準用スル東京都制第七十二條ノ規定ニ依ル除斥ノ爲半數ニ滿タザルトキ、同一ノ事件ニ付招集再回ニ至ルモ仍半數ニ滿タザルトキ又ハ招集ニ應ズル七出席議員定數ヲ缺キ議長ニ於テ出席ヲ催告シ仍半數ニ滿タザルトキ若ハ半數ニ滿ツルモ其ノ後半數ニ滿タザルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第七十八條 東京都制第六十二條乃至第六十四條、第六十六條、

第六十七條及第七十一條乃至第八十四條ノ規定ハ區會ノ職務權限ニ之ヲ準用ス但シ東京都制第六十六條第一項中副議長トアルハ其ノ代理者、同法第七十三條第一項中第四十四條第一項トアルハ東京都制施行令第六十一條第一項トス

第七十九條 區長ハ區會ノ議決ヲ經ベキ事件ニ付其ノ議案ヲ發ス
第八十條 區會ノ議決又ハ選舉其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ違反スト認ムルトキハ區長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官應ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ又ハ再選舉ヲ行ハシムベシ但シ特別ノ理由アリト認ムルトキハ區長ハ議決ニ付テハ之ヲ再議ニ付セズシテ直ニ都長官ノ裁決ヲ請フコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ爲シタル區會ノ議決仍其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ違反スト認ムルトキハ區長ハ都長官ノ裁決ヲ請フベシ

監督官廳ハ前二項ノ議決又ハ選舉ヲ取消スコトヲ得
區會第一項若ハ第二項ノ規定ニ依ル都長官ノ裁決又ハ前項ノ規定ニ依ル監督官廳ノ取消處分ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第八十一條 區會ノ議決明ニ公益ヲ害スト認ムルトキハ區長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付スベシ但シ特別ノ理由アリト認ムルトキハ區長ハ之ヲ再議

ニ付セズシテ直ニ都長官ノ指揮ヲ請フコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ爲シタル區會ノ議決仍明ニ公益ヲ害スト認ムルトキハ區長ハ都長官ノ指揮ヲ請フベシ

區會ノ議決收支ニ關シ執行スルコト能ハサルモノアリト認ムルトキハ前二項ノ例ニ依ル左ニ掲グル費用ヲ削除シ又ハ減額シタル場合ニ於テ其ノ費用及之ニ伴フ收入ニ付亦同ジ

一 法令ニ依リ負擔スル費用、當該官廳ノ職權ニ依リ命ズル費用其ノ他ノ區ノ義務ニ屬スル費用

二 非常ノ災害ニ因ル應急又ハ復舊ノ施設ノ爲ニ要スル費用其ノ他ノ緊急避クベカラザル費用

區會前三項ノ規定ニ依ル都長官ノ處分ニ不服アルトキハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第八十二條 區會成立セザルトキ、招集ニ應ゼザルトキ又ハ第七十八條ニ於テ準用スル東京都制第七十二條ノ規定ニ依ル除斥ノ爲會議ヲ開クコト能ハザルトキハ區長ハ都長官ノ指揮ヲ請ヒ其ノ議決スベキ事件ヲ處分スルコトヲ得

區會ニ於テ其ノ議決スベキ事件ヲ議決セザルトキハ前項ノ例ニ依ル

區會ノ決定スベキ事件ニ關シテハ前二項ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於ケル區長ノ處分ニ關シテハ當該規定ニ準ジ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

前三項ノ規定ニ依ル處分ニ付テハ區長ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ區會ニ報告スベシ

第八十三條 區會ニ於テ議決又ハ決定スベキ事件ニ關シ臨時急施ヲ要スル場合ニ於テ區會成立セザルトキ又ハ區長ニ於テ之ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルトキハ區長ハ之ヲ專決處分シ次項ノ會議ニ於テ之ヲ區會ニ報告スベシ

前項ノ規定ニ依リ區長ノ爲シタル處分ニ關シテハ當該規定ニ準ジ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第八十四條 區會ノ權限ニ屬スル事項ノ一部ハ其ノ議決ニ依リ區長ニ於テ專決處分スルコトヲ得

第四款 區ノ財務

第八十五條 收益ノ爲ニスル區ノ財産ハ基本財産トシ之ヲ維持スベシ

區ハ特定ノ目的ノ爲特別ノ基本財産ヲ設ケ又ハ金穀等ヲ積立ツルコトヲ得

前二項ノ規定ニ依ル基本財産及積立金穀等ノ設置及處分ハ區會ノ議決ヲ經ベシ

第八十六條 區ハ營造物ノ使用ニ付使用料ヲ徵收スルコトヲ得

第八十七條 區ハ神社ノ經費ヲ供進スルコトヲ得

第八十八條 區ハ其ノ公益上必要アル場合ニ於テハ寄附又ハ補助ヲ爲スコトヲ得

第八十九條 使用料ニ關スル事項ハ東京都制第四百十三條ノ都條例ヲ以テ之ヲ規定スベシ

詐僞其ノ他ノ不正ノ行爲ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レタル者ニ付テハ東京都制第四百十三條ノ都條例ヲ以テ其ノ徵收ヲ免レタル金額ノ五倍ニ相當スル金額（其ノ金額十圓未満ナルトキ八十圓）以下ノ過料ヲ料スル旨ノ規定ヲ設クルコトヲ得

前項ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料ノ徵收ニ關シテハ東京都制第四百十三條ノ都條例ヲ以テ二十圓以下ノ過料ヲ料スル旨ノ規定ヲ設クルコトヲ得營造物ノ使用ニ關シ亦同ジ

過料ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ都長官ニ訴

願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル都長官ノ裁決ニ付テハ區長ヨリモ訴訟ヲ提起
スルコトヲ得

第九十條 使用料ノ徵收ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ付違法又
ハ錯誤アリト認ムルトキハ其ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以
内ニ區長ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

營造物ヲ使用スル權利ニ關シ異議アル者ハ之ヲ區長ニ申立ツル
コトヲ得

前二項ノ場合ニ於テ區長ノ決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服アル
ルトキハ都長官ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所
ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル都長官ノ裁決ニ付テハ區長ヨリモ訴訟ヲ提起
スルコトヲ得

第九十一條 使用料、過料、賠償金其ノ他ノ區ノ收入ヲ定期内ニ
納メザル者アルトキハ區長ハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スベシ

前項ノ場合ニ於テハ東京都制第百四十三條ノ都條例ノ定ムル所
ニ依リ手数料ヲ徵收スルコトヲ得

滞納者第一項ノ規定ニ依ル督促ヲ受ケ其ノ指定期限迄ニ之ヲ完
納セザルトキハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ處分スベシ

第一項及第二項ノ規定ニ依ル徵收金ハ都ノ徵收金ニ次デ先取特
權ヲ有シ其ノ追徴、還付及時效ニ付テハ國稅ノ例ニ依ル

前三項ノ規定ニ依ル處分ニ不服アル者ハ都長官ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル都長官ノ裁決ニ付テハ區長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三項ノ規定ニ依ル處分中差押物件ノ公賣ハ處分ノ確定ニ至ル迄執行ヲ停止ス

第三項ノ規定ニ依ル處分ハ其ノ區ノ區域外ニ於テモ亦之ヲ爲スコトヲ得

第九十二條 東京都制第六章第二節ノ規定ハ區ノ財務ニ之ヲ準用ス但シ東京都制第百二十八條及第百三十一條第三項中内務大臣

トアルハ都長官トス

第五款 區ノ監督

第九十三條 監督官廳ハ區ノ監督上必要アル場合ニ於テハ事務ノ報告ヲ爲サシメ、書類帳簿ヲ徴シ及實地ニ就キ事務ヲ視察シ又ハ出納ヲ檢閲スルコトヲ得

監督官廳ハ區ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

上級監督官廳ハ下級監督官廳ノ區ノ監督ニ關シテ爲シタル命令又ハ處分ヲ停止シ又ハ取消スコトヲ得

第九十四條 區出納吏其ノ管掌ニ屬スル現金、證券其ノ他ノ財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ區長ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠

償セシムベシ但シ避クベカラザル事故ニ原因シタルトキ又ハ他
ノ者ノ使用ニ供シタル場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシトキ
ハ區會ノ議決ヲ經テ其ノ賠償ノ責任ヲ免除スベシ

第九十五條 區所屬ノ吏員其ノ職務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ
故意又ハ怠慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ區長ハ期間
ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ

第九十六條 前二條ノ規定ニ依ル處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不
服アルトキハ都長官ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁
判所ニ出訴スルコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル都長官ノ議決ニ付テハ區長ヨリモ訴訟ヲ提起
スルコトヲ得

第九十七條 區劃整理又ハ耕地整理ノ爲區ノ境界變更ヲ爲サント
スルトキハ都長官ハ内務大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ但シ
關係アル區市町村會ニ於テ意見ヲ異ニスルトキハ此ノ限ニ在ラ
ズ

第九十八條 東京都制第三百三十五條第一項第二項、第三百三十七條
及第三百三十八條竝ニ本令第四十三條ノ規定ハ區ノ監督ニ之ヲ準
用ス但シ東京都制第三百三十七條中主務大臣トアルハ監督官廳ト
ス

第二節 市町村

第九十九條 東京都制第六十七條第四項ノ選舉人名簿ニシテ同
條第五項ニ於テ準用スル同法第二十一條第一項ノ規定ニ依リ調

製スルモノニ付其ノ調製、縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ヲ定メタルトキハ都長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第百條 都内ノ市町村並ニ其ノ組織スル市町村組合及町村組合ニ付シハ市制町村制施行令第一條乃至第四條及第四十九條ノ規定ニ拘ラズ第百一條及第百二條ノ規定ニ依ル

第百一條 第四十四條乃至第四十七條ノ規定ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合（第四十八條ノ場合ヲ除ク）ニ之ヲ準用ス但シ第四十四條中區長トアルハ市町村長ノ臨時代理者又ハ職務管掌ノ官吏、第四十五條中東京都制第百四十三條ノ都條例トアリ同條ノ都條例トアリ同條ノ都條例又ハ市町村條例トアルハ市町村條例、第四十六條第二項中都長官ノ指定シタル官吏

又ハ吏員トアルハ市町村長又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者タリシ者トス

第百二條 市町村組合又ハ町村組合ニ關シテハ市制第百五十六條又ハ町村制第百三十六條ニ於テ準用スル前條ノ規定ニ拘ラズ組合規約ニ於テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第百三條 市制町村制施行令第六條乃至第十條ノ規定ハ都内ノ市町村ニ付テハ之ヲ適用セズ

第百四條 都内ノ市町村ニ付テハ市制町村制施行令中府縣知事トアルハ都長官、府縣トアルハ都、府縣參事會トアルハ都參事會トス但シ市制町村制施行令第二十九條第二項及第三項並ニ第三十一條中府縣知事トアルハ警視總監トス

第六章 雜則

第二百五條 都ノ境界變更アリタル爲事務ノ分割ヲ要スルトキハ其ノ事務ノ承繼ニ付テハ内務大臣之ヲ定ム

都外ノ市町村ニ付テハ市制町村制施行令第三條及第四條ノ規定ハ前項ノ場合ニ於テハ之ヲ適用セズ

第百六條 都ノ境界變更アリタル場合ニ於テ新ニ都ノ區域ニ屬シタル地域ニ於テハ關係區市町村長ハ其ノ地域ニ於ケル都議會議員選舉人名簿ヲ調製スベシ此ノ場合ニ於ケル名簿ノ調製、縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ都長官ノ定ムル所ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ都長官ハ直ニ之

ヲ告示スベシ

第一項ノ名簿ハ次ノ名簿確定迄ノ效力ヲ有ス

第一項ノ場合ニ於テハ都外ノ市町村ノ市町長ハ其ノ市町村ニ於ケル市町村會議員選舉ニ用フル名簿（衆議院議員選舉人名簿ヲ除ク）中新ニ都ノ區域ニ屬シタル地域ニ係ル部分ヲ抹消スベシ

都外ノ市町村ニ付テハ市制町村制施行令第八條ノ規定ハ第一項ノ場合ニ於テハ之ヲ適用セズ

第百七條 都ノ境界變更アリタル場合ニ於テ新ニ都外ノ市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニ於テハ市町村會議員ノ選舉ハ第二項ノ選舉人名簿ニ依リ之ヲ行フ

前項ノ場合ニ於テハ都外ノ市町村ノ市町村長ハ前項ノ地域ニ於ケル市町村會議員ノ選舉權ヲ有スル者總テニ付選舉人名簿ヲ調製スベシ

市制第二十一條ノ二第二項、第二十一條第一項及第三項、第二十一條ノ三、第二十一條ノ四第一項、第三項及第四項並ニ第二十一條ノ五第一項又ハ町村制第十七條ノ二第二項、第十八條第一項及第三項、第十八條ノ二、第十八條ノ三、第十八條ノ四第一項、第三項及第四項並ニ第十八條ノ五第一項ノ規定中補充選舉人名簿ニ關スル部分ハ前項ノ名簿ニ之ヲ準用ス但シ名簿ノ調製、雜覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定ノタルトキハ府縣知事ハ直ニ

之ヲ告示スベシ

第二項ノ名簿ハ次ノ名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

第一項ノ場合ニ於テハ區市町村長ハ其ノ區市町村ニ於ケル都會議員選舉人名簿中新ニ都外ノ市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニ係ル部分ヲ抹消スベシ

第百八條 都内ノ町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ第二章第一節ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長、其ノ組合吏員ハ之ヲ町村吏員ト看做ス但シ第四章中町村トアルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第百九條 都卜府縣トガ東京都制第百七十三條ノ規定ニ依ル都府縣組合ヲ設ケントスルトキハ其ノ協議ニ依リ規約ヲ定メ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

第百十條 都府縣組合ノ規約ニハ其ノ名稱、組合ヲ組織スル都府縣、組合ノ共同事務、組合會ノ組織、事務ノ管理、費用ノ支辨方法其ノ他必要ナル事項ヲ定ムベシ

都府縣組合ノ事務ハ内務大臣ノ指定ニ依リ都長官又ハ關係府縣知事之ヲ管理ス

第百十一條 都府縣組合ノ組合府縣數 増減シ共同事務ノ變更ヲ爲シ其ノ他規約ヲ變更セントスルトキ又ハ都府縣組合ヲ解カントスルトキハ都府縣ノ協議ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ受ク

ベシ此ノ場合ニ於テ財産處分ヲ要スルトキハ都及關係府縣ノ協議ニ依リ之ヲ定ム

第百十二條 第百九條及前條ノ協議ニ付テハ都議會及府縣會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス

第百十三條 公益上必要アル場合ニ於テハ内務大臣ハ都議會及關係府縣ノ意見ヲ徵シテ都府縣組合ヲ設ケ若ハ之ヲ解キ、組合規約ヲ定メ若ハ之ヲ變更シ又ハ財産處分ノ方法ヲ定ムルコトヲ得

第百十四條 前五條ニ規定スルモノノ外都府縣組合ニ關シテハ都ニ關スル規定ヲ準用ス但シ都府縣組合ニハ參事會ヲ置カズ其ノ職權ニ關スベキ事項ハ組合事務ヲ管理スル都長官又ハ府縣知事

之ヲ行フ

第百十五條 第百九條乃至前條ノ規定ハ東京都制第百七十三條ノ規定ニ依ル都市町村組合ニ之ヲ準用ス

第百十六條 伊豆七島中小島及鳥島並ニ小笠原島中北硫黃島、南硫黃島、南鳥島、中ノ鳥島及沖ノ鳥島ニ於テハ都議會議員ノ選舉ニ關スル規定ハ當分ノ間之ヲ適用セズ

前項ノ島嶼ニ於テハ東京都制第九十五條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ町村吏員ニ準ズベキモノハ之ヲ市町村吏員ト看做ス

第百十七條 東京都制第百七十一條及第百七十五條乃至第百七十七條ノ規定ハ本令ノ適用ニ付之ヲ準用ス

附 則

第百十八條 本令ハ東京都制施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第百十九條 東京都制施行ノ際現ニ東京府知事ノ職ニ在ル者又ハ其ノ職務ヲ行フ者及東京市長ノ職ニ在ル者又ハ其ノ職務ヲ行フ者ハ其ノ職務ヲ都長官ニ引繼グベシ

前項ノ規定ニ依ル事務ノ引繼ヲ了シタルトキハ都長官ハ直ニ之ヲ内務大臣ニ報告スベシ

第百二十條 東京府及東京市ノ收支ハ東京都制施行ノ日ノ前日ヲ以テ打切り都長官之ヲ計算スベシ

前項ノ規定ニ依ル決算ハ都長官之ヲ都議會ノ認定ニ付スベシ
第一項ノ規定ニ依ル決算ハ其ノ認定ニ關スル都議會ノ議決ト共

ニ之ヲ内務大臣ニ報告シ且其ノ要領ヲ告示スベシ

第百二十一條 東京都制施行ノ際ニ於テハ都長官ハ歳入出豫算ガ都議會ノ議決ヲ經テ成立スルニ至ル迄ノ間必要ナル收支ニ付豫算ヲ設ケ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

第百二十二條 東京都制施行ノ際ニ於テハ都長官ハ必要ナル事項ニ付都條例又ハ東京都制第六十條ノ規定ニ依ル都規則ノ設定施行セラルルニ至ル迄ノ間内務大臣ノ許可ヲ受ケ従前ノ東京府及東京市ノ條例又ハ府縣制第四十一條若ハ市制第四十二條ノ規定ニ依ル規則ヲ都條例又ハ東京都制第六十條ノ規定ニ依ル都規則トシテ引續キ施行スルコトヲ得

第百二十三條 東京都制施行後初テ行フ都議會議員ノ選舉ハ本法

施行ノ際ニ於ケル東京府内ノ市町村ノ市町會議員選舉人名簿及補充選舉人名簿ニ依リ之ヲ行フ

補充選舉人名簿ニハ其ノ區市町村内ニ住所ヲ有スル都議會議員ノ選舉人ニシテ當該區市町村ニ於ケル市町村會議員選舉人名簿ニ登録セラレザルモノヲ登録スベシ

東京都制第十七條第一項、第三項及第四項、第十八條、第十九條、第二十條第一項、第三項及第四項並ニ第二十一條第一項ノ規定ハ補充選舉人名簿ニ之ヲ準用ス但シ名簿ノ製、縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ都長官ノ定ムル所ニ依ル

東京都制施行ノ際東京市ノ區ニ於テ第一項ニ規定スル市會議員

選舉人名簿ナキトキハ當該區ノ區會議員選舉人名簿ヲ以テ之ニ
代ヘ區會議員選舉人名簿モ亦ナキトキハ當該區ノ區長ハ都議會
議員選舉人名簿ヲ調製スベシ此ノ場合ニ於ケル名簿ノ調製、繼
覽、確定ニ異議ノ決定ニ關スル期日及 間ハ都長官ノ定ムル所
ニ依ル
前二項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ都長官ハ
直ニ之ヲ告示スベシ
東京都制施行後初テ行フ區會議員ノ選舉ハ當該區ニ於ケル第一
項乃至前項ノ規定ニ依ル都議會議員ノ選舉ニ用フル名簿ニ依リ
之ヲ行フ

第二百二十四條 東京都制第百八十九條ノ規定ニ依ル通算ハ東京府
又ハ東京市ノ有給吏員ニシテ同法施行ノ際引續キ都ノ官吏ト爲
リタルモノニ付之ヲ行フ但シ同法施行前公務員ノ普通恩給ヲ受
ケタル者又ハ同法施行ノ際東京府若ハ東京市ノ退職料ノ支給ヲ
受クベキ在職年數ニ達シタル者ニシテ同法施行ノ日ヨリ起算シ
十四日以内ニ都長官ニ對シ通算ヲ辭スル旨ノ申立ヲ爲シタルモ
ノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
恩給法第二十八條第一項、第二十九條、第三十八條、第四十條、
第四十條ノ二、第四十一條第二號乃至第五號並ニ恩給法施行令
第十七條及第十九條ノ二ノ規定ハ東京都制第百八十九條ノ規定
ニ依リ公務員トシテノ在職年ニ通算スベキ東京府又ハ東京市ノ

有給吏員ノ勤績年月數ノ計算ニ之ヲ準用ス
恩給法第三十條ノ規定ノ適用ニ付テハ東京府又ハ東京市ノ有給
吏員ノ勤績年月數ハ之ヲ軍人又ハ警察監獄職員以外ノ公務員ト
シテノ在職年ト看做ス

第百二十五條 東京府又ハ東京市ノ有給吏員東京都制施行ノ際引
續キ都ノ官吏ト爲リタル場合ニ於テ東京府又ハ東京市ノ有給吏
員ノ勤績年月數ヲ公務員トシテノ在職年ニ通算スルトキハ都ハ
之ニ其ノ勤績年月數ヲ基礎トスル退職料又ハ退職給與金ヲ支給
スルコトヲ得ズ

東京府又ハ東京市ノ有給吏員東京都制施行ノ際引續キ都ノ官吏

ト爲リタル場合ニ於テ前條第一項但書ノ規定ニ該當スル者ナル
トキハ都ハ其ノ者ノ退職料ノ中都ノ官吏ノ在職中間中ノ分ハ之
ヲ支給スルコトヲ得ズ其ノ者ノ退職給與金ハ都ノ官吏ノ在職中
ハ其ノ支給ヲ停止ス

第百二十六條 東京府又ハ東京市ノ有給吏員東京都制施行ノ際引
續キ都ノ有給吏員ト爲リタルトキハ都ノ有給吏員トシテノ退職
料、退職給與金及遺族扶助料ノ支給ニ關シテハ都ハ都條例ノ定
ムル所ニ依リ東京府又ハ東京市ノ有給吏員ノ在職年數ヲ都ノ有
給吏員トシテノ在職年數ニ通算スベシ

東京府又ハ東京市ノ有給吏員東京都制施行ノ際引續キ都ノ有給
吏員ト爲リタルトキハ退職料又ハ退職給與金ニ關スル東京府又

ハ東京市ノ條例ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ退職シタル者ニ非ザ
ルモノト看做ス

第二百二十七條 東京都制施行ノ際東京府又ハ東京市ノ退職料又ハ
遺族扶助料ノ支給ヲ受クル者ニ對スル退職料又ハ遺族扶助料ノ
支給ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

前項ノ規定ニ依ル退職料又ハ遺族扶助料ノ支給ヲ受クル者死亡
シ又ハ之ヲ受クルノ權利ヲ失ヒタルトキハ都ハ從前ノ東京府又
ハ東京市ノ條例ノ規定ニ依ル遺族扶助料ヲ支給セルノ義務ヲ負
フ

前二項ノ場合ニ於テハ都ハ都條例ヲ以テ退職料又ハ遺族扶助料

ニ付其ノ支給方法ヲ變更スルコトヲ得

第一項及第二項ノ規定ニ依ル退職料又ハ遺族扶助料ノ給與ニ關
スル異議及訴訟ニ關シテハ東京都制第一百一條ノ規定ニ依ル給
與ニ關スル異議及訴訟ノ例ニ依ル

第二百二十八條 東京府稅若ハ東京市稅又ハ東京府若ハ東京市ノ使
用料、分擔金其ノ他ノ收入ニシテ東京都制施行前ニ賦課又ハ徵
收スベカリシモノニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル但シ其ノ賦課又
ハ徵收ニ關スル異議、訴願及訴訟ニ付テハ東京都稅又ハ東京都
ノ使用料、分擔金其ノ他ノ收入、賦課又ハ徵收ニ關スル異議及
訴訟ノ例ニ依ル

第二百二十九條 東京府又ハ東京市ノ起債ニ關スル事件ニシテ府縣

制第三百三十四條又ハ市制第六十七條ノ規定ニ依リ監督官廳ノ許可ヲ受ケタルモノハ之ヲ東京都制第三百三十六條ノ規定ニ依リ監督官廳ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三百三十條 地方税法第六十三條第四項又ハ第七十六條第四項ノ規定ニ依リ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケテ設ケタル東京市税獨立税又ハ東京市税都市計畫税ニシテ東京都制施行ノ際現ニ存スルモノハ之ヲ地方税法第八十五條ノ四第三項又ハ第八十五條ノ七第三項ノ規定ニ依リ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケテ設ケタル東京市税獨立税又ハ東京都税都市計畫税ト看做ス

第三百三十一條 東京都制施行前府縣制施行令第二十一條又ハ第十二條ノ規定ヲ適用スベカリシ東京府ノ出納吏又ハ吏員ノ行爲

ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ其ノ處分ニ關スル異議、訴願及訴訟ニ付テハ都出納吏又ハ都吏員ノ行爲ニ對スル處分ニ關スル異議、訴願及訴訟ノ例ニ依ル

東京都制施行前市制町制施行令第三十三條乃至第三十五條ノ規定ヲ適用スベカリシ東京市ノ收入役、副收入役及他ノ吏員ノ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ賠償命令ニ關スル職權ハ都長官、賠償責任ノ免除ニ關スル職權ハ都參事會ノ議決ヲ經テ都長官之ヲ行ヒ其ノ處分ニ關スル訴願及訴訟ニ付テハ都出納吏又ハ都吏員ノ行爲ニ對スル處分ニ關スル異議、訴願及訴訟ノ例ニ依ル

第三百三十二條 東京都制施行ノ際現ニ東京市ノ區ノ區長ノ職ニ在ル者又ハ其ノ職務ヲ行フ者ハ各其ノ事務ヲ其ノ區域ヲ以テ區域トスル區ノ區長ニ引繼グベシ

前項ノ規定ニ依ル事務ノ引繼ヲ了シタルトキハ區長ハ直ニ之ヲ部長官ニ報告スベシ

第三百三十三條 東京都制施行ノ際ニ於ケル東京市ノ區ノ豫算ハ各引續キ其ノ區域ヲ以テ區域トスル區ノ豫算トシテ施行スルモノトス

第三百三十四條 東京都制施行ノ際ニ於ケル市制町村制施行令第六十九條第一項及第二項並ニ第七十一條第二項及第三項ノ東京市

ノ區ニ關スル市條例又ハ市制町村制施行令第六十六條ノ規定ニ依ル東京市ノ區ニ關スル市規則ハ各其ノ區域ヲ以テ區域トスル區ニ關スル東京都制第四百三十三條ノ都條例又ハ東京都制第四百五十條ノ規定ニ依ル都規則ト看做ス

第三百三十五條 東京都制施行ノ際現ニ東京市ノ區ノ區會議長及其ノ代理者ノ職ニ在ル者ハ各其ノ區域ヲ以テ區域トスル區ノ區會議長及其ノ代理者ト爲リタルモノトシ其ノ任期ハ區會議員ノ任期ニ依ル

第三百三十六條 東京都制施行前市制町村制施行令第三十九條ノ規定ヲ適用スベカリシ東京市ノ區ノ區收入役其ノ他ノ區所屬ノ吏員ノ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ賠償命令ニ關スル職權

ハ區長之ヲ行フ

前項ノ規定ニ依ル處分ニ關スル訴願及訴訟ニ付テハ區出納吏又ハ區所屬ノ都吏員ノ行爲ニ對スル處分ニ關スル訴願及訴訟ノ例ニ依ル

第百三十七條 府縣制第九十六條及第百十四條乃至第百十六條並ニ府縣制施行令第二十三條及第二十四條ノ規定ニ依ル東京府ニ係ル異議、訴願及訴訟ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

第百三十八條 府縣制北海道會法等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十一號）第七條ノ規定ニ依リ昭和十八年六月一日前ノ府縣制第九十六條、第百十五條及第百十六條並ニ府縣制施行令第二十三條及第二十四條ノ規定ニ依ル東京府ニ係ル異議、訴願

及訴訟ニ關シテハ仍同日前ノ例ニ依ル但シ東京府參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

第百三十九條 市制第百七條及第百二十九條乃至第百三十一條並ニ市制町村制施行令第三十六條及第三十七條ノ規定ニ依ル東京市ニ係ル異議、訴願及訴訟ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

前項ノ場合ニ於テ市制第百七條又ハ第百三十條ノ規定ニ依リ東京市長ニ申立アリタル異議ニシテ其ノ決定ナカリシモノハ之ヲ東京都制施行ノ日ニ於テ都長官ニ申立アリタル異議ト看做ス
並ニ前ノ規定ニ依リ都長官ニ申立アリタル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ニ關シテハ東京都制第百十一條又ハ第百二十一條ノ規

定ニ依ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル

第四百十條 市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第十八條ノ規定ニ依リ昭和十八年六月一日前ノ市制第四百七條及第二百二十九條乃至第三百三十一條並ニ市制町村制施行令第三十六條及第三十七條ノ規定ニ依ル東京市ニ係ル異議、訴訟及訴訟ニ關シテハ仍同日前ノ例ニ依ル但シ東京府參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

前項ノ場合ニ於テ昭和十八年六月一日前ノ市制第四百七條又ハ第三百三十條ノ規定ニ依リ東京市長ニ申立アリタル異議ニシテ其ノ決定ナカリシモノハ之ヲ東京留制施行ノ日ニ於テ都長官ニ申立

アリタル異議ト看做ス

前項ノ規定ニ依ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ニ關シテハ東京都制第一百一十一條又ハ第二百二十一條ノ規定ニ依ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル

第四百十一條 地方税法第二十條、第二十三條、第二十五條及第八十條ノ規定ニ依ル東京府税又ハ東京市税ニ係ル異議、訴訟及訴訟ニ關シテハ仍従前ノ例ニ依ル

前項ノ場合ニ於テ地方税法第二十條ノ規定ニ依リ東京市長ニ申立アリタル異議ニシテ其ノ決定ナカリシモノハ之ヲ東京都制施行ノ日ニ於テ都長官ニ申立アリタル異議ト看做ス

前二項ノ規定ニ依リ都長官ニ申立アリタル東京市税ニ係ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ニ關シテハ地方税法第二十條ノ規定ニ依ル東京都税ニ係ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル地方税法第三十六條及第四十條ノ規定ニ依ル東京府税又ハ東京市税ニ係ル申請、還付及免除ノ處分或ニ訴訟ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

前項ノ場合ニ於テ地方税法第三十六條又ハ第四十條ノ規定ニ依リ東京市長ノ受理シタル申請ニシテ之ニ對スル處分ナカリシモノハ之ヲ東京都制施行ノ日ニ於テ都長官ノ受理シタル申請ト看做ス

前二項ノ規定ニ依リ都長官ノ受理シタル東京市税ニ係ル申請ニ對スル處分及之ニ對スル訴訟ニ關シテハ地方税法第三十六條又ハ第四十條ノ規定ニ依ル東京都税ニ係ル申請ニ對スル處分及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル

第四百十二條 市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第四十八條ノ規定ニ依リ昭和十八年六月一日前、地方税法第二十條、第二十三條、第二十五條及第八十條ノ規定ニ依ル東京府税又ハ東京市税ニ係ル異議、訴訟及訴訟ニ關シテハ仍同日前ノ例ニ依ル但シ東京府參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

前項ノ場合ニ於テ昭和十八年六月一日前ノ地方税法第二十條ノ規定ニ依リ東京市長ニ申立アリタル異議ニシテ其ノ決定ナカリシモノハ之ヲ東京都制施行ノ日ニ於テ都長官ニ申立アリタル異議ト看做ス

前項ノ規定ニ依ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ニ關シテハ地方税法第二十條ノ規定ニ依ル東京都税ニ係ル異議ノ決定及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル

市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第四十八條ノ規定ニ依リ昭和十八年六月一日前ノ地方税法第三十六條及第四十條ノ規定ニ依ル東京府税又ハ東京市税ニ係ル申

請、還付及免除ノ處分竝ニ訴訟ニ關シテハ仍同日前ノ例ニ依ル但シ東京府參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

前項ノ場合ニ於テ昭和十八年六月一日前ノ地方税法第三十六條又ハ第四十條ノ規定ニ依リ東京市長ノ受理シタル申請ニシテ之ニ對スル處分ナカリシモノハ之ヲ東京都制施行ノ日ニ於テ都長官ノ受理シタル申請ト看做ス

前項ノ規定ニ依ル申請ニ對スル處分及之ニ對スル訴訟ニ對シテハ地方税法第三十六條又ハ第四十條ノ規定ニ依ル東京都税ニ係ル申請ニ對スル處分及之ニ對スル訴訟ノ例ニ依ル

第四百十三條 市制及市制町村制施行令竝ニ昭和十三年勅令第三

百三十三號ノ規定ニ依ル東京市ノ區ニ係ル異議、訴願及訴訟竝ニ決定、訴願及訴訟（區會議員選舉人名簿ニ關スルモノヲ除ク）ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

第四百四十四條 市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第十六條及第十八條竝ニ昭和十八年勅令第四百四十八號附則第二項ノ規定ニ依ル東京市ノ區ニ係ル異議、訴願及訴訟竝ニ決定、訴願及訴訟ニ關シテハ仍昭和十八年六月一日前ノ例ニ依ル但シ東京府參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

第四百四十五條 都内ノ市町村ニ於テ昭和十八年十二月二十日前ニ行フ市町村會議員ノ選舉ニ用フル選舉人名簿ニ關シテハ東京都

制第四百六十七條ノ規定ニ拘フズ仍市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第一條ノ規定ニ依ル

前項ノ市町村ニ於テハ市制町村制等改正經過規程（昭和十八年勅令第四百四十四號）第一章及第四章ノ規定ノ適用ニ付テハ府縣知事又ハ府縣參事會ノ職權ニ屬スル事項ハ都長官之ヲ行フ

第四百四十六條 他ノ命令（市制町村制施行令、府縣制施行令、北海道會法及北海道地方舊法施行令、地方稅法施行令、五大都市行政監督特例、市制町村制等改正經過規程、府縣制北海道會法等改正經過規程、地方官官制、明治四十四年勅令第二百三十九號、明治四十四年勅令第二百九十三號、昭和四年勅令第四百八十

九號、昭和十五年勅令第二百四十二號、昭和十八年勅令第四百四十六號、市制町村制施行規則、府縣制施行規則、地方稅法施行規則、地方分與稅法施行規則、市町村吏員服務紀律、府縣部吏員服務紀律、大正十二年內務省令第六號、大正十五年內務省令第二十號及昭和六年內務省令第二十三號並ニ特ニ東京都ニ關スル規定ヲ設ケタルモノヲ除ク以下同ジ）及關係依用法令（本令附則ニ於テ從前ノ例又ハ昭和十八年六月一日前ノ例ニ依ルコトヲ定メタル場合ノ關係法令ヲ謂フ以下同ジ）中東京府又ハ東京府知事トアルハ各東京都又ハ東京都長官トス
他ノ命令及關係依用法令中府縣制、府縣、府縣廳、府縣條例、

府縣會、府縣會議員、府縣參事會、府縣知事、府縣費又ハ府縣稅トアルハ命令ヲ以テ別段ノ定メ爲ス場合ヲ除クノ外各東京都制、東京都、東京都廳、東京都條例、東京都議會、東京都議會議員、東京都參事會、東京都長官、東京都費又ハ東京都稅ヲ含ムモノトシ其ノ他府縣ニ係ル規定ニ付之ニ準ズルモノトス
第百四十七條 他ノ命令及關係依用法令中東京市又ハ東京市長トアルハ各東京都又ハ東京都長官トス
他ノ命令及關係依用法令中市制第六條ノ市トアルハ東京都ヲ含ムモノトス
他ノ命令及關係依用法令中市制、市、市役所、市會、市會議員、

市參事會、市長、市吏員又ハ市費トアルハ命令ヲ以テ別段ノ定
チ爲ス場合ヲ除クノ外各東京都制、東京都、東京都廳、東京都
議會、東京都議會議員、東京都參事會、東京都長官、東京都ノ
官吏及吏員又ハ東京都費ヲ含ムモノトシ其ノ他市ニ係ル規定ニ
付之ニ準ズルモノトス

前三項ノ場合ニ於テハ命令ヲ以テ別段ノ定チ爲ス場合ヲ除クノ
外東京都ノ區ノ存スル區域ヲ以テ東京都ノ區域ト看做ス

第百四十八條 他ノ命令中府縣制若ハ府縣制施行令又ハ市制若ハ
市制町村制施行令ノ規定ヲ揚グル場合ニ於テ東京都制又ハ本令
中之ニ相當スル規定アルトキハ命令ヲ以テ別段ノ定チ爲ス場合

ヲ除クノ外各之ニ東京都制又ハ本令ノ相當規定ヲ含ムモノトス
第百四十九條 府縣制施行令中左ノ通改正ス

第十七條第二項及第三項並ニ第十九條中「（東京府ニ於テハ警
視總監）」ヲ削ル

第六章ヲ削ル

第七章ヲ第六章トシ第三十條ヲ第二十九條トス

第百五十條 市制町村制施行令中左ノ通改正ス

第二十九條第二項及第三項並ニ第三十一條中「（東京府ニ於テ
ハ警視總監）」ヲ削ル

第八十三條第六項、第百七條第六項及第百三十四條第六項中「

北海道府縣」ヲ「東京都北海道府縣」ニ改ム

第百五十一條 地方税法施行令中左ノ通改正ス

第一條第一項中「北海道地方費」ヲ「東京都及北海道地方費」

ニ、「府縣知事又ハ府縣稅」ヲ「府縣知事、府縣稅又ハ府縣條

例」ニ、「北海道廳長官又ハ北海道地方稅」ヲ「東京都長官若

ハ北海道廳長官、東京都稅若ハ北海道地方稅又ハ東京都條例若

ハ北海道條例」ニ、同條第二項中「北海道、市町村」ヲ「東京

都又ハ北海道、市町村」ニ、「北海道廳長官」ヲ「東京都長官

又ハ北海道廳長官」ニ改ム

第三條中「府縣組合」ヲ「都府縣組合
府縣組合
都市町村組合」ニ、「市町村内ノ區」

ヲ「東京都ノ區
市町村内ノ區」ニ改ム

第四條中「東京市、」ヲ削ル

第七條ノ二 東京都ノ區ノ存スル區域ニ於ケル東京都稅ノ賦課

ニ關シテハ地方税法第八條及第九條ノ規定ノ適用ニ付テハ東

京都ノ區ノ存スル區域ヲ以テ市ト看做ス

第七條ノ三 東京都ノ區ノ存スル區域ニ於ケル東京都稅段別稅

ノ賦課率ハ地方税法第四十九條第三項ノ規定ニ拘ラズ地租ノ

稅率ニ其ノ區域ニ於ケル地租附加稅ノ賦課率ヲ乘ジタルモノ

ヲ超ユルコトヲ得ズ

第百五十二條 六大都市行政監督特例中左ノ通改正ス

題名中「六大都市」ヲ「五大都市」ニ改ム

「東京市」ヲ削ル

第百五十三條 明治四十四年勅令第二百三十九號中「東京市」ヲ削ル

第百五十四條 明治四十四年勅令第二百九十三號中左ノ通改正ス

第一條第一項中「北海道名譽職參事會員」ヲ「東京都參事會員」

北海道名譽職參事會員」ニ、「北海道廳長官」ヲ「東京都長官、

北海道廳長官」ニ、同條第二項中「北海道地方費」ヲ「東京都、

北海道地方費」ニ改ム

第二條第一項中「北海道廳長官」ヲ「東京都長官、北海道廳長官」ニ改メ同條第二項中「旅費及手當ハ」ノ下ニ「東京都ニ在

リテハ東京都」ヲ加フ

第百五十五條 昭和四年勅令第八十九號中「東京市」ヲ削ル

第百五十六條 昭和十五年勅令第二百四十二號中「東京市」ヲ

削ル

第百五十七條 昭和十八年勅令第四百四十六號中「東京府」ヲ「

東京都」ニ改ム

第百五十八條 本令ニ規定スルモノ外東京都制施行ニ關シ必要ナル規定ハ内務大臣之ヲ定ム